

リフレッシュ滋賀

第11号
連合滋賀・高退協会報
発行責任者: 吉村真明
編集責任者: 嶋澤順三
大津市松本2-10-6
電話: 077-523-0500

第七回総会開催 新運動方針など決定

二月一日(木) つがやま荘で

連合滋賀高退協の第七回総会が、二月一日守山市のつがやま荘にて開催され、加盟組織より代議員二〇名、役員二〇名、来賓四名の計四四名が出席した。

開会にあたり吉村会長より「高齢者への国の対応が遅れ、年金・医療に不安が多い。高齢者は唯一政治・行政が頼り。政治を通じて我々の主張をしていくとともに、いきいきと輝きのある人生を送れるようにしなければならぬ」との挨拶があり、続いて来賓として下戸連合滋賀会長の今日の組合の在り方と今後の対応ならびに高退協への期待の挨拶、西田日本高齢・退職者団体連合会長の高齢者の

今日の課題と高退連の方針等を交えた御挨拶を頂いた。引き続き民主党滋賀県連の法雲氏の御挨拶も頂いた。

また、国会会期中のため、山元、川端両衆議院議員からのメッセージが披露された。

総会は友好的、かつ有意義に滞りなく進められ、提案された平成十二年度の経過報告、会計報告、及び平成十三年度運動方針、予算等が承認、可決され終了しました。

総会後、西田高退連会長を交え懇親会が開かれ、懇談をしながら意見交換の時間を持った。



議長



ろうきん友の会「いきいき倶楽部」のご案内

暮らしを応援する多彩な特典

特典1 通信誌をお届けします。

近畿労金からのお知らせや各支部の活動などを紹介し、会員相互のコミュニケーションを育む通信誌です。

特典2 ダイヤル健康相談サービスは、いつでも相談できて安心です。

経験豊富な専門スタッフが健康・医療・福祉・介護などのご相談にお答えする二四時間・年中無休の電話サービスです。

特典3 楽しい各種行事、イベントを開催します。

バスツアーやイベントなど楽しい催しをご案内いたします。新しい友人にめぐり合う喜び、自然の美しさを目にする感動。ご夫婦で、おひとりで、また気の合った仲間とご一緒に心安らぐひとときを・・・

特典4 ろうきんの定期預金金利を優遇します。

①「ゆうゆう定期」上乗せ金利付きの期間一年の定期預金。お預かりは一〇〇万円から。

②「ゆうゆう年金」上乗せ金利付きの定期預金です。三〇〇万円以上まとめてお預け頂いた定期預金を、年金のように分割でお受け取り頂けます。

特典5 提携先のCD・ATM機ご利用手数料を全額還元します。

「いきいき倶楽部」会員の方は他行・郵便局のキャッシュコーナーで引き出される場合の手数料を全額還元いたします。

特典6 慶弔見舞金制度があります。

「いきいき倶楽部」ご加入後一年以上経過した会員の方が、次の支給事由に該当する場合、所定の手続きを経て、慶弔見舞金をお支払いいたします。掛金は不要です。

特典7 各種施設で優待・割引サービスが受けられます。

会員証を提示すれば、「レジャー施設」、「マイプランクラブ」、「Puroram N」、「ハートフルセンター」の加盟店をご利用いただけます。

お申し込みは

原則として、五〇歳以上で退職された方、または、概ね三年以内に定年退職を迎えられる方で、次のいずれかに該当する方。

- 1、公的年金(厚生年金など)、当庫の財形年金、金庫が認めた企業年金などのお受取口座をろうきんに指定されている方。
- 2、定期性預金を一〇〇万円以上お預け入れの方。

「お申込方法」

ろうきんの本店・各支店に備え付けの申込書に必要事項をご記入のうえお申し込みください。

近畿労働金庫滋賀県本部

祝い金・見舞金の 支給事由	古希祝い金 (70歳)	喜寿祝い金 (77歳)	米寿祝い金 (88歳)	白寿祝い金 (99歳)	入院見舞金 (20日以上)	死亡 弔慰金
支給金額	5,000円	10,000円	20,000円	50,000円	10,000円	20,000円

わがふるさと近江の国の風土

嶋澤 順三

私は生粋の滋賀県人である。滋賀県に生まれ、滋賀県で育ち、滋賀県で生活している。おそらく死ぬのもこの滋賀県においてであろう。両親も、またその祖先も代々蒲生郡玉緒村（現在の八日市市内）の出であつたらしい（らしいというのは、それほど家系をくわしく調べたわけではないから）。だから先づ生粋の滋賀県人といつてもよいと思う。

では滋賀県のことは精通しているかというと、燈台もと暗し、実はあまり知らないと答えるほかない。故郷というのは、恐らくだれでもそんなものだと思うが、特別に好きでもなければ、きらいでもない。けれども、滋賀県というのは、格別に曰く因縁故事来歴の多い土地柄だと思う。滋賀の風土が、多くの文化人に殊更興味をもたれる所以であろう。

司馬遼太郎が「街道をゆく」を週刊朝日に連載をはじめたのは、昭和四十六年のことであるが、その第一回は近江からはじまっている。

『「近江」というこのあわあとした国名を口ずさむだけでも、私には詩がはじまっているほど、この国が好きである。京や大和がモダン墓地のようなコンクリートの風景にコチコチに固められつつあるいま、近江の国はなお、雨の日は雨のふるさとであり、粉雪の降る日は川や湖までが粉雪のふるさとであるよう、にほいをのこしている。』

このような書き出しで始まった「街道をゆく」であるが、この冒頭の一節だけ

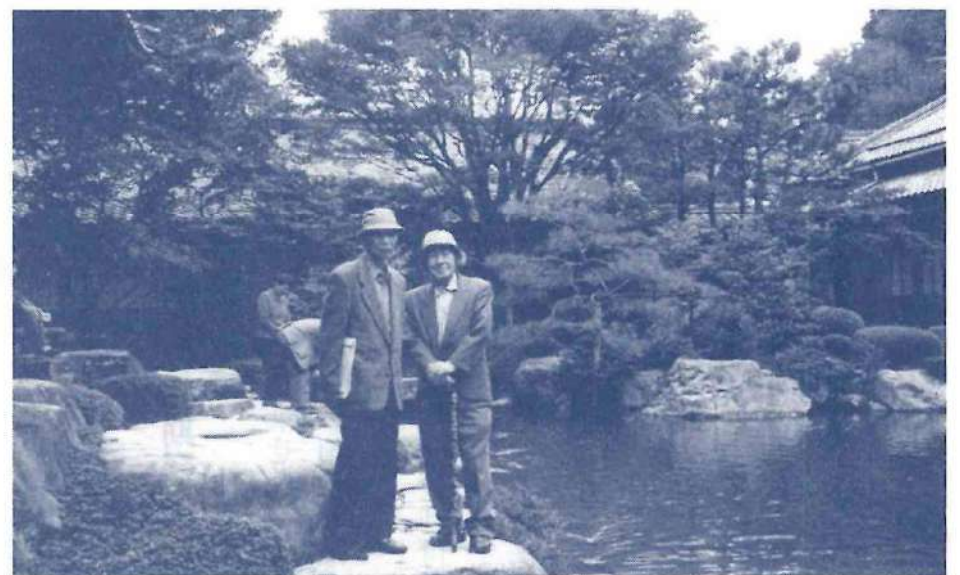
で、司馬遼太郎の近江の国への思い入れがよく伝わってくる。

白洲正子さんが、芸術新潮に「かくれ里」の連載をはじめたのは、昭和四十四年のことで、二年間の連載を終って、単行本になったのは昭和四十六年である。この「かくれ里」は読売文学賞を受賞したが、白洲正子さんは「かくれ里」にひきつづき、芸術新潮に「近江山河抄」を十回に亘り連載している。

「かくれ里」は関西紀行文集であるが、その多くのページが、近江の国に割かれている。特に甲賀の油日神社、樺野寺、安土の観音正寺、蒲生の石塔寺、金勝山、六ヶ畑木地師の里、湖北菅浦、葛川明王院など奥深く足跡が及んでいる。

『「かくれ里」と題したのは、別に深い意味があるわけではない。字引をひいてみると、世を避けて隠れ忍ぶ村里、とあり、民俗学の方では、山に住む神人が冬の祭りなどに里へ現れ、鎮魂の舞を舞ったのち、いずこともなく去って行く山間の僻地をいう。私が書くものは、秘境と呼ぶほど人里離れた山奥ではなく、ほんのちよつと街道筋から離れた所に、ひっそりとした真空地帯があり、そういう所を歩くのが、私は好きなのである。』と著者は冒頭に記している。

「近江山河抄」では近江の国の全域に亘って書かれており、私のような滋賀県人にしても、実によい案内書で、教えられるところが多い。著者は、「十年ほど前、竹生島、長命寺、観音正寺と巡って行く



百済寺庭園にて（筆者は右）

うちに、私はえたいの知れぬ魅力にとりつかれてしまった。」と、「近江山河抄」を書いた動機を語っている。

湖北、高月渡岸寺の国宝十一面観音は、もつとも美しい仏像の一つで、滋賀県民として、滋賀県内で誇れるものを一つ挙げよと求められれば、私は全く躊躇することなく、この十一面観音を推挙する。この仏像の美しさを改めて云々する必要はあるまいが、この仏像を広く世に紹介した功績は、井上靖の「星と祭」にあると思う。この十一面観音のいちばんの特色は、頭上の十一面が、なみの十一面ではなく、後頭部の暴悪大笑面を中心として、悪相面を主体としている点である。人間の本性について、性善説と性悪説があるが、この仏像は明らかに性悪説を表現している。人間は元々ケダモノ以下なんだよ、と教えているようだ。だから仏

の慈悲が不可欠なんだ、と説かれているにちがいない。まさに人間の深奥を見抜かれている、いや見抜かれていると感じるからこそ、心から拝む気になれるのだ。

保育社からカラーブックスの中の一冊として「近江三十三カ所」が発行されたのが昭和五十七年である。これを手引書として十名ほどのメンバーで近江観音巡りを企画、昭和五十八年から実行した。このあと、名のある観音さまを次々と追加し、全部で百ヶ寺、百観音を対象として、近江観音巡りを行い、百ヶ寺を巡り終えるのに約十年かかった。いくら滋賀県人だといつても、その大方は始めての参拝だった。また百ヶ寺は県内全域に広がっており、滋賀県内も随分広いと思つた。それよりも、寺の由来、仏像や建物、庭園などの鑑賞など学ぶところも多かった。

昨年秋、久しぶりに湖東三山を訪ねる機会を得た。湖東三山は、南から北へ、百済寺、金剛輪寺、西明寺とならんでいる。

百済寺は創建時は、百済の僧が供養したことに由来するといわれ、本尊は十一面観音である。この寺の見どころは庭園で、池あり滝あり、樹々の彩りも四季それぞれに美しい。百済寺の目印は仁王門に懸けられた大わらじである。

金剛輪寺は入口から本堂まで、かなりの道のりがあるが、参道に沿って千体地藏がならんでおり、足の疲れを癒してくれる。ひとときわ目立つのが三重塔で、昭和五十三年に復元された。本堂は国宝に指定されているが、蜘蛛が巣を張らないお堂としても知られている。本尊は聖観音、庭園は四季数々の花が咲き、花の寺とも呼ばれている。（次頁下段へ続く）

春日山原始林をたづねて 近ブロ高退会ハイキング

毎年秋に行なわれる近ブロ高退会のハイキングが、十一月十四日に奈良春日山原始林を中心に開催された。滋賀高退協から三名が参加した。

「古都奈良の文化財」は一九九八年に世界遺産に登録され、春日大社の背後の春日山原始林も含まれている。

今回のハイキングは近畿各組織から合わせて三六〇名もの参加者があり、集合場所の近鉄奈良駅前を埋め尽くす程の盛況であった。九班に別れて各班に説明員がつき、駅前から興福寺を経て奈良公園、春日大社へと向かった。公園内には現在鹿はおよそ一五五頭おり、鹿の習性、公園の概要など散策をしながら説明を受けた。

春日山原始林にはまき科のナギ（チカラシバ）、ぶな科のイチイガシ（イチイ）、シラカシ（白カシ）、アラカシ（粗カシ）、ツブニジイ（コジイ）、にれ科のケヤキ（樺）、ツツジ科のあせび（馬酔木）、やぶこうじ科のイズセンリョウ（ウバガネモチ）などが随所に群生している。ご存じのように奈良公園の鹿は、低木や木の下部はその葉を食べるため、一・五メートルほどより下には鹿の食べない植物しか生育していない。馬酔木やイズセンリョウは鹿が食べないので、これらの木は低木のまま生育している。

春日大社では本殿由来の説明を受け、参拝をして散策を進めた。お昼頃若草山に到着し三々五々晩秋の日を浴びながら



昼食の弁当を頂いた。

昼過ぎより集合が持たれ、濱上連合奈良会長の歓迎の挨拶、花房近ブロ高退会会長の参加者へのお礼と今後の高退会の

の取り組み、我々の今後の在り方についての力強い挨拶があった。引き続き「NPO自然と緑」副理事長の河野猪太郎さんの「奈良原始林 世界遺産 自然と人間」と題してご講演を頂いた。

講演の要旨を箇条書きにします。
地球は太陽系の有り難さで平均気温は一五℃

・産業革命以来化石燃料の大量使用で、二酸化炭素が増加して地球温暖化が進み、海面上昇による居住地の喪失、異常気象による食料飢餓、などの恐れが現実化しつつある。

・地球温暖化ハーグ会議ではNGOより日本はワーストワンの評価をされた。
・ぶなの自生は気温に合わせて移動して

いる。地球温暖化で年間四〇〇m程移動している。

・ぶなの適性気温は近畿の高山の高いところにある。

・二〇〇年程で自然とのバランスが崩れる。人間と自然とは永遠に共存できる環境を守っていかなければならない。

講演終了後、原始林に関する全員参加のクイズがあり、全員でクイズを楽しんだ。クイズの問題は左記の通り。

一、春日山にブナの木はある。

二、イチイガシはドンダリがある。

三、ナギの木には雄と雌の別がある。

四、ナギは他の植物の種の発芽をじやまする、自分本位なところのある木である。

五、シイの木の実実は苦くて食べられない。

六、アセビ（馬酔木）は馬は食べないが、ニホンジカは食べる。

七、百人一首に出てくる「天の原ふりさけ見れば…」（安部仲麿）とは、若草山のことである。

八、春日山の鹿の頭数は約一〇〇〇頭あまりといわれるが、オスとメスの割合は圧倒的にメスが多い。

九、屋久島の縄文杉は樹齢およそ一五〇〇年である。

十、春日大社と法隆寺では春日大社の方が先に建立された。

十一、屋久島、白神山地はユネスコの世界自然遺産であるが、春日山は世界自然遺産でなく文化遺産である。

十二、樹木には普通年輪があるが、極寒のシベリア地方には年輪がない。

十三、樹木には高さ一〇〇Mを超えるものがある。

十四、照葉樹林（つやのある常緑の葉を持つ木が多い森林）の中で、ドンダ

西明寺は本堂、三重塔共に国宝で、本尊は薬師如来、庭に天然記念物指定の不断桜が、冬でも咲いており、この桜の葉や花をお守りにしている人もいます。国宝三重塔は別料金を払えば内部の拝観ができる。多くの仏像や、庭園蓬萊庭も是非見ておきたい。西明寺の目印は参道奥の重文二天門で、門をくぐれば、すぐ本堂に行き当たる。

湖東三山

大わらじ門に懸けられ秋深まる
千体の地藏連なる寺の秋
三重の塔秋色に包まれて
紅葉の蔭に色鯉群りぬ

（滋賀高退協副会長）

リにならない木は次のうちどれでしょう。

- ① シラカシ ② ツブラジイ
③ エノキ ④ アラカシ

【クイズ正解】

- 一、× 二、○ 三、○
四、○ 五、× 六、×
七、× 八、○ 九、×
十、× 十一、○ 十二、×
十三、○ 十四、③

《追記》

一、ブナの木は金剛山、和泉葛城山、比良山、大台山など標高一〇〇〇M以上の山にある。

七、若草山でなく御蓋山です。

九、縄文杉は四〇〇〇年くらいです。

十一、春日山は文化遺産です。

十三、アメリカのセコイヤ国立公園に一〇六Mの巨木がある。

全労済滋賀県本部

『創立40周年記念キャンペーン』実施中!

人気急上昇 こくみん共済

制度の大幅改定を行ない

「掛金をより安く」「保障をさらに大きく」「保障タイプの充実」により、こくみん共済は大好評を得ております。

全労済では、「こくみん共済」を職域から地域まで、さらには退職者の皆様方まで広く組合員の方々に推進しております。この一年間に全国で四九万件の新規加入をいただき、大好評を得ております。

《お勧めのタイプの内容》

一、シニヤ障害タイプ（満六〇歳～満七九歳までの会員様）

事故入院 一日 一〇、〇〇〇円
事故死亡 五〇〇万円
事故介護 五〇〇万円
月掛金 二、〇〇〇円（六二%を割り戻しました）

二、シニヤ総合タイプ（満六〇歳～満六四歳までの健康な会員様）

病気・事故入院 一日一、五〇〇円
病気死亡 一〇〇万円
事故死亡 二〇〇万円
月掛金 二、〇〇〇円（七一%を割り戻しました）

三、キッズタイプ（満〇歳～満一四歳までの健康なお孫様）

入院 一日 五、〇〇〇円
病気死亡 二〇〇万円

全労済指定整備工場

工場名	TEL番号	住所
(株)村田自動車工業所	077-523-1700	大津市
(株)マツイ	077-545-4125	大津市
アサヒ自工(株)	077-578-0473	大津市
(株)森正自動車整備工場	077-534-0231	大津市
(株)草津自工	077-563-2425	草津市
(株)ブラザー商会	077-552-2397	栗東町
淡海自動車工業(株)	077-553-1665	栗東町
(有)山北モータース	0748-62-3351	水口町
(株)平田自工	0748-67-0388	土山町
(株)小西自動車	0748-77-5577	石部町
(株)奥村モータース	0748-72-0615	甲西町
西脇技研工業(株)	077-582-2811	守山市
和田産業(株)	0748-33-1144	近江八幡市
野洲自動車(有)	077-587-1433	野洲町
能登川関西自動車	0748-42-3500	能登川町
(有)奥田自動車商会	0748-22-0906	八日市市
クリーンカー近江	0748-23-5868	八日市市
カーコムトガワ(株)	0749-37-2345	秦荘町
Mランド	0749-22-7989	彦根市
山崎オートサービス	0749-58-0222	伊吹町
(株)三原モータース	0749-58-0250	伊吹町
(株)ラッキーモータース	0749-62-1380	長浜市

全労済からのうれしいお知らせ! 『車検』特別割引いたします。

全労済の指定整備工場（左記の二十二社）では、四〇周年記念の組合員還元企

事故死亡 四〇〇万円
賠償最高 一〇〇万円
月掛金九〇〇円（五六%を割り戻しました）
※掛金の割り戻しについては、一九九九年度実績です。

画として、組合員とご家族の乗用車を対象に「車検」を特別割引させていただきます。この機会に是非ご利用下さい。

《あんしん車検の特典》

- ① 通常の工賃一五%割引、さらに二、〇〇〇円の特別割引。
- ② 一年間の保証付車検。
- ③ 付帯作業についても、一五%割引。

《お問い合わせ先》

- 所属組合又は、全労済まで。
- 全労済滋賀県本部（〇七七）五二四—六〇五六
 - 全労済彦根営業所（〇七四九）二四—六六〇五
- 詳しい内容につきましては左記の指定整備工場へ直接お問い合わせ願います。

編集後記

年一回の総会が開催されました。難しい時代に高齢者の会としてどう対応し、我々の権利を維持、向上させていくかの方向づけが求められる時期にきていると思われま

す。皆さんの積極的なご意見、ご参加をお願い致します。

滋賀は歴史豊かなふるさとで、多くの名所旧跡があります。今回はこれらの古寺に焦点をあてました。ご紹介しました古寺を巡ってみてはいかがですか。

本紙の内容はもっと柔らかな記事をとのご意見があります。出来るだけ柔らかな記事にして、読みやすくしたいと考えています。皆さんのご意見、投稿をお待ちしております。

投稿歓迎!

会員の皆さんからの投稿をお待ちしています。原稿は左記までご送付ください。

〒520-0807
大津市松本2丁目10-16
連合福祉会館内
連合滋賀・高退協事務局